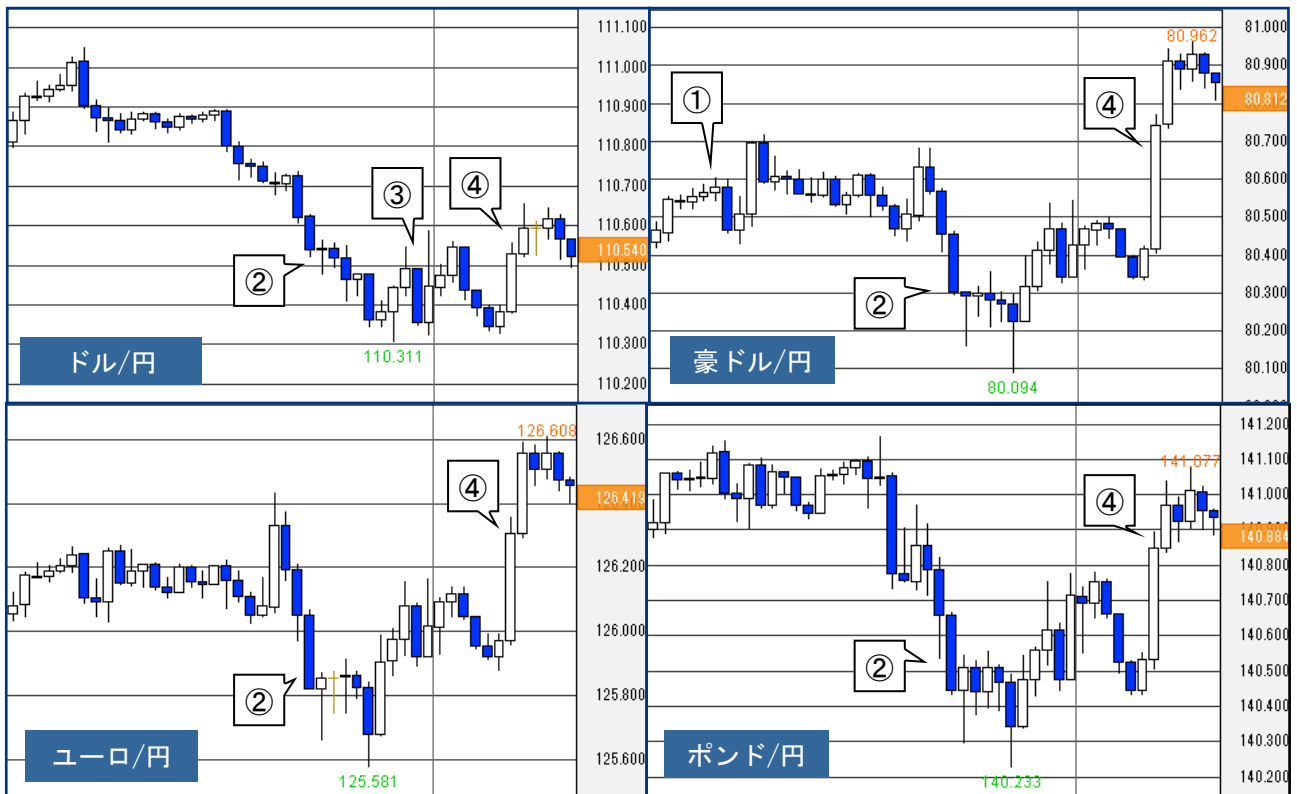


8月20日(月曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

ドル/円、上値が重い

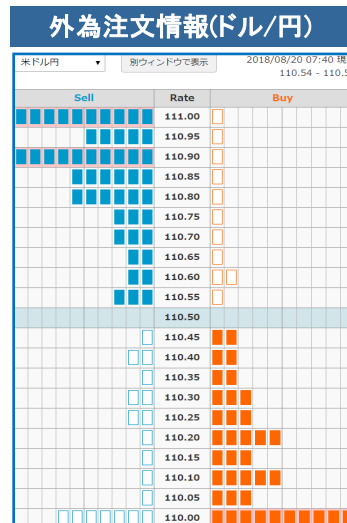
17日(金)の為替相場



期間 17日(金)午前6時10分~18日(土)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所:外為どっとコム

- ① ロウ豪中銀(RBA)総裁は半期に一度の議会証言で「政策金利を当面据え置く公算が大きい」「失業率低下とインフレ上昇のペースは緩慢」「政策金利の次の動きは下げでなく上げの可能性が高い」などと述べた。
- ② トルコの裁判所は、当局がスパイ容疑で拘束中の米国人牧師の釈放請求を棄却。これを受けてトルコリラと欧州株がいずれも下落中、リスク回避の円買いが優勢となった。
- ③ 米8月ミシガン大消費者信頼感指数・速報値は95.3となり、市場予想(98.0)を下回り前回(97.9)から低下。一方、米7月景気先行指数は前月比+0.6%と予想(+0.4%)および前回(+0.5%)を上回った。
- ④ WSJ紙が、米中両国は11月の首脳会談を視野に貿易問題の解決に向けて協議する方針だと報道した事を受けて米国株が上げ幅を拡大。米中貿易摩擦への懸念が和らぐ中、豪ドル/円を中心にクロス円が上昇した一方、ドル/円は対豪ドルなどでのドル売りの影響から戻りが鈍かった。

17日(金)の株・債券・商品市場				
日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
22270.38 △78.34	6339.233 △10.940	2668.966 ▼36.226	7558.59 △2.21	12210.55 ▼26.62
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
25669.32 △110.59	0.0980% ▼0.0040	2.545% ▼0.011	1.236% ▼0.004	0.305% ▼0.015
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.6059% ▼0.0105	2.8605% ▼0.0055	65.91 △0.45	1184.20 △0.20	



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	110.100-111.100	125.600-126.900	80.200-81.200	140.000-141.600

【ドル/円】

17日のドル/円は上値が重く弱含みで推移。トルコ・ショックをめぐる不透明感や米中貿易戦争回避への期待感が入り混じる中、材料面では決め手を欠いたが、週末を控えてポジション調整的なドル売りが優勢だった。

チャート面からは、20日移動平均線と50日移動平均線が111.00円台でデッドクロス間近となっており、この水準は引き続き上値が重そうに見える。ドル売り材料には乏しいものの、仮に17日安値(110.31円前後)を下抜ければ月初来安値110.11円前後を試す展開となる可能性もある。

執筆者: 神田

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
8/20(月)	15:00		(独) 7月生産者物価指数(前月比)	+0.3%	+0.2%
	18:00		(ユーロ圏) 6月建設支出(前月比)	+0.3%	—
	24:00		(米) ポスティック・アトランタ連銀総裁、講演	—	—
	27:00		(ユーロ圏) バイトマン独連銀総裁、講演	—	—

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご承願いたします。